



姫神の伴奏に合わせて「平泉讃歌」を合唱する平泉、長島両小学校の4～6年生と平泉中学校生



歌手の上田正樹さんと「We Are The World」を合唱する一関、水沢両中学校生

「平泉の文化遺産」の世界遺産登録と東北の元気を発信する「平泉 福興祭 浄土の風2011」が9月24日、25日の両日、観自在王院跡で盛大に開催されました。絶好の秋晴れの下、2日間で2万人を超す来場者でにぎわいを見せました。

初日となった24日は、山王太鼓の力強い演奏で開幕。子どもたちに人気の「チーミー」のライブやユネスコ無形文化遺産の早池峰神楽、大船渡高校吹奏楽部の演奏や奥州市行山流都鳥鹿踊などが披露されたほか、「かなしい色やね」などの名曲で知られる上田正樹さんが一関、水沢両中学生116人と「We Are The World」を合唱し、場内に歌声を響かせました。

25日には地元平泉の達谷窟毘沙門神楽や盛岡さんさ踊り、宮古市の黒森神楽や釜石市の虎舞などの郷土芸能が披露されたほか、北上市出身のマンダリンシンガー清心さんのライブとシンセサイザー奏者の姫神のコンサートがステージ上で繰り広げられました。

2日間に渡って開催された福興祭のフィナーレを飾ったのは、平泉、長島両小学校の4～6年生、平泉中学校生と姫神による大合唱。姫神の星さんが作曲した「平泉讃歌」を力強く歌い上げ福興祭を締めくくりました。

また場内では「気仙沼ホルモン」や「宮古の焼きさんま」などの福興市場や特産品コーナーなどが数多く出店され、食欲の秋も満たされた2日間でした。

7演奏でみんなに元気を与える大船渡高校吹奏楽部8伝統に培われた舞を披露する達谷窟毘沙門神楽9迫力ある舞と威勢の良い掛け声で場内を沸かせた釜石市の虎舞10ユネスコ無形文化遺産に登録されている花巻市の早池峰神楽11軽快な踊りと掛け声で場内を盛り上げた盛岡市のさんさ踊り12気仙沼ホルモンや宮古市の焼きさんまなどの出店には長蛇の列

世界遺産登録の記念と東北の元気を発信！

# 平泉 福興祭

1国重要文化財に指定されている宮古市の黒森神楽2子どもたちに人気のアーティスト「チーミー」のミニライブ3福興祭のオープニングを飾った山王太鼓4大船渡の前田鹿踊りも力強い舞を披露5ミュージカル平泉「夕焼けの向こうに」的一幕6世界自然遺産に登録された小笠原の魅力を紹介する小笠原村の観光局の根岸さん

